

## 京都学藝衆構想に関連する主なR⑧新規・充実予算

### <ひらく>

#### (1) 公共施設や地域資源の「場」の有効活用

- 充 ○ 学校を核とした地域づくり（スクール・コミュニティ）を進めるため、地域と学校をつなぐコーディネーター等の役割を担う地域学校協働活動推進員を増員<14校→25校>。スマートロックの試行設置などにより、持続可能な学校施設の管理体制を構築し、主に放課後や夜間・休日における学校施設の利活用を推進  
【京都ならではの学校を核とした地域づくりの推進～「コミュニティ・スクール」から「スクール・コミュニティ」へ～：2,700万円】
- 新 ○ 「つながる。LIB×LAB（リブ・ラボ）プロジェクト」2ndステージとして、まち全体の未来を見据えた図書館の在り方を示すランドデザインの策定と、居心地の良い空間づくりを実施。  
【新しい図書館構想に向けた「つながる。LIB×LAB（リブ・ラボ）プロジェクト」2ndステージ：2,200万円】  
【多様な主体で創り合うまちづくりの推進：1,800万円（9,200万円の内数）】  
【市内産木材の利用拡大に向けた調査・木の空間づくり事業：2,200万円（3,200万円の内数）】
- 新 ○ 「対話から学ぶ学藝カフェ」の実施。京都大学、京都市立芸術大学と連携して、学び・研究のための開かれた場を創出し、市民と対話するワークショップ等を実施  
【対話から学ぶ学藝カフェ：1,000万円】
- 新 ○ 府市協調による子ども入浴料の無料化を通じて、世代を超えた人と人との交流の場である銭湯を活性化  
【子ども銭湯応援事業（2月補正）：4,800万円】

## (2) 「国際都市・京都」の更なる推進に向けた、国内外のクリエイティブ人材がつどい・交じり・創造する仕組みづくり

- 新 ○ 海外のクリエイティブ人材を呼び込み、滞在期間中に創作活動に取り組むとともに、地域、若者、京都のクリエイティブ人材との双方向の交流を促進（R6、R7で、造形作家、海外ファッションデザイナー、映像作家など総勢12名を受入れ）、芸術家や研究者等のクリエイティブ人材が地域に関わりながら活動  
【国内外のクリエイティブ人材が京都につどい・交じり・創造する仕組みづくり：1億2,100万円】

## (3) 多様な人々の交流等を契機とした関係人口の拡大

- 充 ○ 修学旅行で伝統産業体験や舞妓・芸妓及び能・狂言の鑑賞・交流ができる修学旅行体験学習支援「アオハルギフト・京都」の実施、修学旅行生向けSDGs探究学習コンテンツの実施、二条城をはじめとした市有施設への無料招待券の配布  
【修学旅行生誘致に向けた取組：700万円、修学旅行体験学習支援事業：1億4,900万円】
- 新 ○ MICEの開催を起点に、企業・学生・市民等との交流機会を創出  
【MICEを起点とした多彩な交流の創出：5,400万円】
- 充 ○ 京都の価値に共感する市外の関係人口とともに地域の活性化や新たな価値創出を実現する仕組みづくりを目指し、関係人口とのコミュニティ形成の核となる民間の企業・団体等と連携して、多様な関わりの場を創出するモデル事業を実施  
【定住・移住促進や関係人口とのさらなる共創に向けた公民連携の推進：300万円】

## <きわめる>

### (1) 探究し、挑戦する若者が、学び、交流する機会の創出

- 〇 歴史的建造物等における探究クエストや京都探究エキスポの実施、市立・府立高校生の海外での探究への支援等、探究活動をはじめとする高校生の学びの更なる充実を図る。【市立高校魅力化事業：3,800万円】
- 〇 起業に関心のある中高生を対象としたアントレサークルに加え、企業活動における業務及び機能の責任者となる人材の育成に向け新たに大学生を対象としたアントレサークルを創設・運営。また、国内外の起業家によるワークショップも開催。【ユース・アントレプレナーシップ（起業家精神）プログラム：2,500万円】

### (2) 伝統芸能や伝統産業等、京都ならではの魅力を活かした多様な学びの機会の創出

- 〇 小学校高学年を対象に、京都アスニーに加え、伝統芸能施設において、実際の演者による指導の下、京都ならではの伝統芸能等に触れる体験講座を実施 【アスニー体験講座～親子で触れよう本物（ほんまもん）の京の技～：100万円】
- 〇 不登校や不登校傾向の子どもたち等が、伝統産業・文化など、様々な分野の職人と出会い、仕事の多様さや奥深さに触れるとともに、その方の生き方を学ぶ体験活動講座を実施 【ガクゲイのトビラ～一生モノの「好き」が世代をつなぐ～：500万円】
- 〇 令和10年9月以降の「京都版地域クラブ」の実現を見据え、部活動の地域展開に関する実践研究等を充実 【部活動の地域展開や地域クラブ活動の充実に向けた環境整備：6,700万円】

- 充 ○ 伝統産業の職人などの「匠」が、子どもやその保護者と関わり交流する場として、従来の小中学校に加え、新たに児童館等で制作実演・体験活動を実施 【京の「匠」ふれあい事業：300万円】
- 新 ○ ギャラリー、小劇場等の文化拠点の継承・発展に向け、発信を通じた場の可視化や、場同士の交流会、場を巡るツアー等を実施 【文化拠点の活性化：600万円】

## <つなぐ>

### (1) 学び合いを通じた地域コミュニティの活性化

- 充 ○ 各区Hubを核に取り組み多様な主体の交ざり合いや「場」づくりを推進し、学び合いの機会を通じたつながりを創出。R8からは民間のノウハウを取り入れ、多様な主体の継続的な活動への伴走支援を強化  
※ R8における各区の主な取組は次ページ 【多様な主体で創り合うまちづくりの推進：4,200万円(9,200万円の内数)】
- 新 ○ 地域活動に携わる人材と大学との連携の下、授業を通じて、地域課題の解決につなげるモデル事業や、学生ボランティアと地域をつなげるモデル事業を実施  
【身近な地域におけるゆるやかなつながりの形成・促進：700万円（1,700万円の内数）】
- 新 ○ 府市協調による子ども入浴料の無料化を通じて、世代を超えた人と人との交流の場である銭湯を活性化（再掲）  
【子ども銭湯応援事業（2月補正）：4,800万円】

### (2) 豊かな自然環境の継承、魅力発信

- 充 ○ 京の源流域を歩いて楽しむトレイルコースを整備するとともに、地域の魅力を知っていただけるような体験プログラムを実施 【森林文化・自然環境価値創造プロジェクト～京の源流域を歩いて楽しむ～：1億2,100万円】
- 新 ○ 次期みどりの基本計画推進のため、庭師等の造園事業者や企業など、みどりに造詣の深い方々が互いに学び合い、対話を行い、その結果を広く発信 【KYOTO GREEN SESSION -広がる・みどりとひとの輪-：400万円】

### (3) 京都の価値・魅力の継承に向けた、次代の担い手育成

- 充 ○ 伝統産業の職人などの「匠」が、子どもやその保護者と関わり交流する場として、従来の小中学校に加え、新たに児童館等で制作実演・体験活動を実施（再掲） 【京の「匠」ふれあい事業：300万円】
- 充 ○ 歴史的建造物等における探究クエストや京都探究エキスポの実施、市立・府立高校生の海外での探究への支援等、探究活動をはじめとする高校生の学びの更なる充実を図る。（再掲） 【市立高校魅力化事業：3,800万円】

各区・支所においても、地域の特色を活かした、多様な取組を展開！

## 北区

地域住民の憩いと交流の場である「銭湯」の魅力を感じることができるツアーを実施し、世代を超えた交流の場を創出

## 上京区

上京区の歴史、伝統、ものづくり等の多様な魅力を活かし、幅広い世代が交流する学び合いの場を創出

## 左京区

左京区に息づく伝統文化や受け継がれてきた暮らしの中の知恵や助け合いの風土など様々な分野の「学藝」を再認識し、学び合う機会を創出

## 中京区

中京区内の事業者等の紹介サイト「なかなか中京」を活かした、地域の多様な人材発掘を行うとともに、喫茶文化などの講座を実施し、幅広い世代の学び合いの場を創出

## 東山区

地域の歴史・文化に精通する方と、地域内外の多様な主体との交流・学び合いの場づくりを通じて、地域愛着の醸成や、定住を促進

## 山科区

能楽や音楽の文化芸術体験、地域企業による仕事体験などを実施し、子どもたちの地域への愛着や誇りの醸成、世代を超えた学び合いや交流を促進

## 下京区

大学と連携し、下京区ならではの伝統文化・産業・芸能等の連続講座を実施し、地域の魅力を再発見することができる学び合いの場を創出

## 南区

防災をテーマに地域住民と企業等の連携を促進するため、防災の専門家と防災の実践者である地域住民を教え手とした学び合いの場を創出

## 右京区

サンサ右京の公共空間を活用し、右京区のまちが育んできた幅広い分野の担い手による学びの機会を創出

## 西京区

西京区内の寺社において、講演会や文化的イベント、まちあるきなどを実施し、地域の歴史・文化の担い手との交流等による交ざり合い・学び合いの機会を創出

## 洛西支所

元竹の里小学校を拠点に、竹やアートの専門家と地域住民が協働し、放置竹林を「盆踊りのやぐら」や「竹あかり」に活用するなど地域資源から新たな価値創出の取組により、子どもから大人までが学び関わる場を創出

## 伏見区 《支所共同事業》

伏見区の魅力を発信する講座やワークショップなどの企画・運営を意欲的に行う個人や団体などをパートナーと認定し、パートナーが実施する企画に対し、必要な資源（場所、人材、広報支援など）を提供

## 深草支所

深草のまちで培われてきた学藝を体験するセミナーやワークショップを実施し、深草ファンを起点とした地域主体のまちづくりを推進

## 醍醐支所

地域の子育て支援団体や企業、大学等と協働して、醍醐地域の子どもたちに向けて、特色のある学習や仕事に関する体験機会を創出